

第2回福島県性差医療セミナー

～漢方でいきいき健康ライフ～

入場無料

日時 平成18年12月23日(土)
13:00～ (受付12:30～)

会場 福島県立医科大学内 光が丘会館大会議室

座長 福島県立医科大学産科婦人科教授 佐藤 章

第一部 一般公開セミナー

13:00～ 開演

「女性のための漢方入門」

13:10～ 講演

日本大学医学部東洋医学講座医局長

14:10 閉会

木下優子先生

第二部 実践漢方入門 (医療関係者講座)

14:20～ 福島県立医科大学の状況

14:40～ 講演

「性差医療(女性外来と漢方)」 千葉県衛生研究所所長
千葉県立東金病院副院長

15:40～ 講演

天野恵子先生

16:40 閉会

「女性外来における実践漢方入門」 日本大学医学部東洋医学講座医局長

17:00～ 茶話会

木下優子先生

主催 福島県立医科大学

共催 株式会社ツムラ

最近なんだかイライラする、疲れやすい...ちょっとした体の不調はありませんか?そんな症状の強い味方として注目されているのが、自然からの贈り物「漢方」です。「漢方で生き生き健康ライフ」をテーマにセミナーを開催します。参加は無料です。ぜひご参加ください。

講師プロフィール

天野 恵子 先生

1967年 東京大学医学部医学科卒業
 1969年 米国 New York Infirmary 内科レジデント
 1970年 カナダ Royal Victoria Hospital 循環器フェロー
 1974年 東京大学第2内科入局
 1985年 東京大学保健センター助手
 1988年 " 講師
 1994年 東京水産大学保健管理センター教授・所長
 2002年 千葉県衛生研究所所長 兼 千葉県立東金病院副院長、現在に至る



『天野先生より一言』

性差を考慮した医療の実践の場として、千葉県立東金病院女性外来に参画してきました。院長の平井先生が漢方に造詣が深いに造詣が深いこともあり、東金病院では豊富に取り揃えられた漢方を駆使した女性医療が展開しております。西洋医学では、なかなか解決されない多様な主訴に漢方は大きな効果を見せており、女性外来における治療の大きな柱となっています。漢方に関心を持っていただき、其の効果を実感していただくことから女性医療が始まると言っても過言ではありません。皆様の参加を心からお待ちしております。

木下 優子 先生

1994年 日本大学医学部卒業
 1994年 虎の門病院にて産婦人科レジデントとして研修
 1996年 北里研究所東洋医学総合研究所にて漢方医として研修
 2000年 日本大学医学部東洋医学講座入局
 2001年 日本大学医学部東洋医学講座医局長 現在に至る



『木下先生より一言』

女性外来を担当する医師にとって、不定愁訴を訴える患者さんは治療に難渋することが多いと思います。西洋医学的には診断がつかないと治療することが難しいからです。その点、漢方であれば、患者さんの症状に対して治療することができ、今まで治療できなかった症例も治療が可能になります。「でも漢方は難しいからとても無理!」と敬遠していませんか? 確かに漢字がたくさん出てきますし、専門用語も難解です。しかし、最初からすべてを勉強する必要はないのです。使いやすい処方から、わかりやすいところから、必要な部分から、少しずつ日常診療の中に取り入れていけばいいのではないかと思います。そこで、女性外来スターターキットを作りました。問診でどんなことを聞けばよいのか、患者さんのどこを診れば処方が決まるのかということ、症状別に解説していきたいと思っています。一緒に楽しく漢方を勉強してみませんか?

会場案内



申込方法

下記の申込書に、必要事項をご記入の上、FAXまたは、郵送により下記までお申し込み下さい。一般の方の参加は第一部のみとなっておりますのでご了承下さい。締切りは12月15日です。提出いただいた個人情報は、当セミナーの目的以外には使用しません。

FAX.024-547-1994

第2回福島県性差医療セミナー参加申込書			
住所	〒		
氏名	(歳)	性別	
職業			
電話			
E-mail			
以下は医療関係者の方のみ参加状況をご記入ください。			
第一部参加	有	無	(いずれかを で囲んでください)
第二部参加	有	無	(いずれかを で囲んでください)
茶話会	有	無	(いずれかを で囲んでください)

お問い合わせ・お申し込み先

福島県立医科大学附属病院 病院経営グループ女性専門外来担当
 TEL 024-547-1047 FAX.024-547-1994
 〒960-1295 福島市光が丘1番地